

Game Algorithm

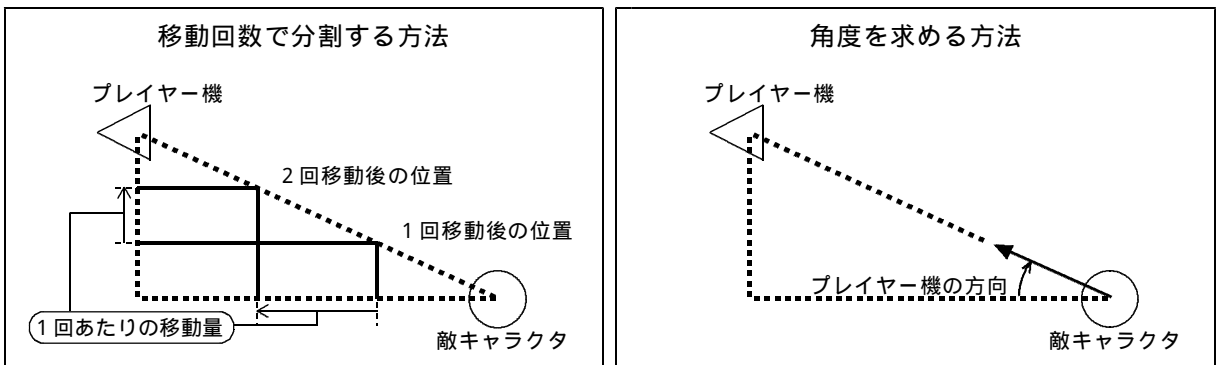
第4回 プレイヤーを狙う弾のアルゴリズム

プレイヤーを狙う弾

プレイヤー機の方へ弾を撃つ場合、その狙いは、大きく分けて2とおりあります。

1つは、プレイヤー機と敵キャラクターとの座標の差を移動回数で分割して、速度とするものです。実際にキャラクターを表示するグラフィック画面は、横方向のx座標と縦方向のy座標を利用しているため、この方式は比較的簡単に使えます。

もう1つは、敵キャラクターからプレイヤー機を見た場合の方向(角度)を求めて、その方向に移動する速度を計算するという方法があります。これは、実際に人間が何かを狙うときの発想と同じなので、考え方としてなじみやすいはずですが、しかし、この方式をプログラムへ適用しようとするとき、"方向"というものを取り扱わなければならないために、プログラミングがやや難しくなります。ですが、この「方向」の概念を利用すると、最初のアルゴリズムでは難しい弾の移動が実現できるようになります。



"角度"を計算で求める

方向の概念を利用してターゲットを狙うアルゴリズムには、「ターゲットがどの方向に見えるか」という要素が欠かせません。

2次元の場合は、方向というのは"角度"のパラメータを利用すれば数値として処理できます。よって、プログラ的には「角度を計算してその方向を狙う」という処理になります。

ここで、敵キャラクターからプレイヤー機を狙う弾の移動速度を計算することを考えてみましょう。2次元のゲームを実際に表現するのは画面座標系なので、最終的にはx座標方向への速度とy座標方向への速度の2つの数値を計算するのが目的になります。

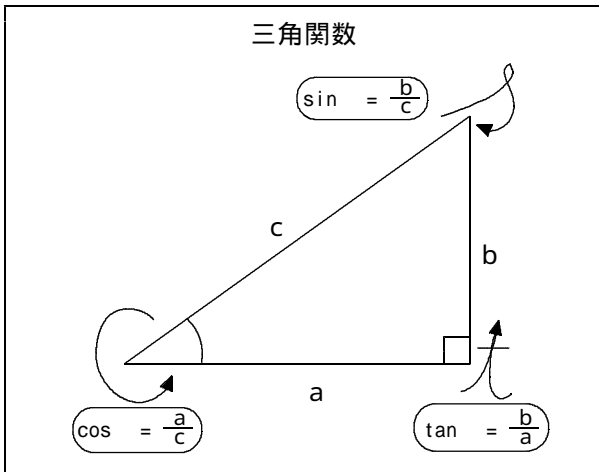
ほとんどの場合、プレイヤー機と敵キャラクターの座標しかありません。これから角度を計算するためには"三角関数"と呼ばれる関数を利用しなければなりません。

三角関数

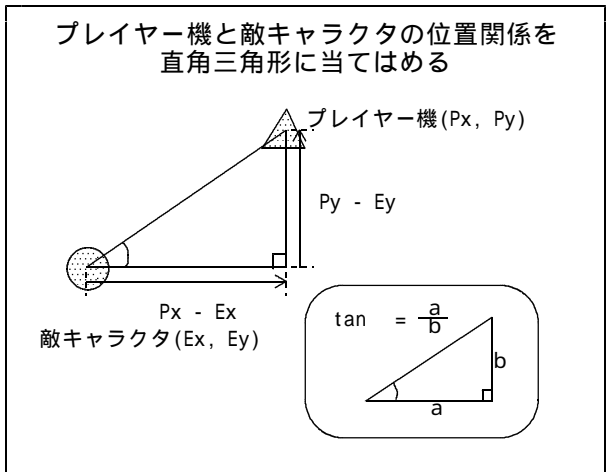
三角関数には、

- ・ sin (サイン)
- ・ cos (コサイン)
- ・ tan (タンジェント)

の3種類があります。これらはすべて「直角三角形の特定の頂点の角度から、辺の長さの比を計算するもの」です。



角度 に対して、sin/cos/tanはこのような辺の比率になります



位置関係に直角三角形を当てはめて、三角関数から角度を求めましょう

この中で、今回使えそうなものは、tanです。x座標の差とy座標の差、そして角度 が、

$$\tan = \frac{\text{プレイヤー機のy座標} - \text{敵キャラクターのy座標}}{\text{プレイヤー機のx座標} - \text{敵キャラクターのx座標}}$$

というようにtanによって関連づけられます。

ただしtanは、あくまでも「角度を入力すると辺の長さの比が出力される」という関数です。プレイヤー機の方向を調べるためには、座標の差から計算した「辺の長さの比」から角度を計算しなくてはならないため、逆の動作が必要です。

このために、tanの"逆関数"を利用します。逆関数というのは入力と出力の関係をひっくり返した関数です。

tan自体は、角度を入力すると辺の長さの比が出力されます。tanの逆関数は、辺の長さの比を入力すると、角度が出力されます。このような逆関数があれば、

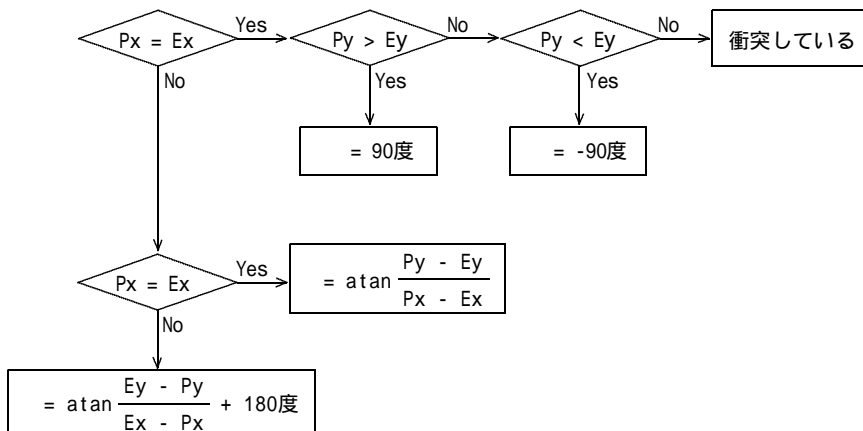
$$= \tan\text{の逆関数} \left[\frac{\text{プレイヤー機のy座標} - \text{敵キャラクターのy座標}}{\text{プレイヤー機のx座標} - \text{敵キャラクターのx座標}} \right] \dots$$

というように、y座標の差をx座標の差で割った数値から、角度 を計算できます。つまり、プレイヤー機の方向が角度 として得られるわけです。

C言語では、tanの逆関数がatan関数(arctan:アークタンジェント)、atan2関数として用意されているので、これをそのまま利用できます。これらの関数の返値の単位はラジアンです。範囲は、atan関数が「 $-\pi/2 \sim \pi/2$ 」(90度 ~ -90度)、atan2関数が「 $-\pi \sim \pi$ 」(180度 ~ -180度)となります。

また、arctanの計算上、分母(x座標の差)が0になる場合があります。当然、この場合は計算できないのでエラーになってしまいます。

このような場合に対応するため、以下のようにあらかじめ場合わけをして、専用の処理を行わせます。



プレイヤー機と敵キャラクタのx座標が等しい場合は、プレイヤー機が敵キャラクタの真上か真下のどちらかに存在することになります。そこで、y座標の大小関係を調べて、「+90度」か「-90度」かを判断します。

プレイヤー機のx座標が敵キャラクタのx座標より小さい条件では、まず基準となるキャラクタを敵キャラクタからプレイヤー機に変更し、プレイヤー機から見た敵キャラクタの方向を式で計算します。プレイヤー機から見た敵キャラクタの方向と敵キャラクタから見たプレイヤー機の方向は、ちょうど反対になっているので、180度ずらします。

なお、ほとんどのプログラミング言語の三角関数は、角度をすべて"ラジアン"という単位で処理します。ここでの説明や図では"度"の単位になっていますが、実際にプログラムを作成する場合にはラジアンに対応させる必要があります。

ラジアンは、1回転を「2π」で表します。度は「360度」で1回転ですが、この360という数値には、実は根拠がありません。これに対してラジアンは、半径が1の円の円周と同じ2πが1回転なので、明確な根拠があります。この特徴を利用した近似計算が、いたるところで使われています。

x / y 方向の移動速度を計算する

これまで説明したように、プレイヤー機の方向は角度という形で得られます。次は、この角度から実際に画面上をキャラクタが移動するのに必要な、

- ・ x方向の速度 V_x
- ・ y方向の速度 V_y

の2つを計算してみましょう。

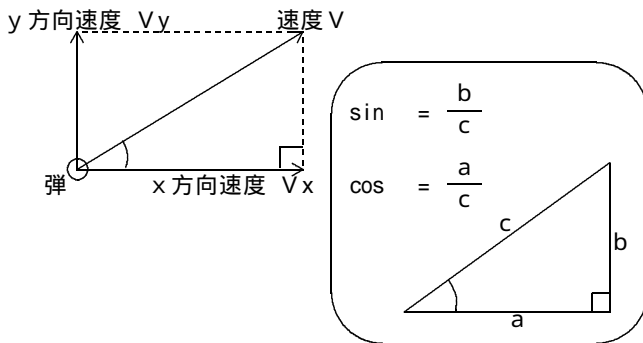
このような処理には、三角関数のうちsinとcosを利用します。sinとcosともに、前述のように「角度から辺の長さの比を計算する」関数です。以下の図のように当てはめると、速度を1とした場合のx方向の速度はcosで、y方向の速度はsinでそれぞれ計算できることがわかります。

計算結果は、進行方向の速度を1としたものなので、これらの結果に実際の弾の速度Vを掛けてやれば、それぞれの座標軸方向への実際の速度が求まります。

よって、

$$V_x = V \cdot \cos$$
$$V_y = V \cdot \sin$$

とすることで、各座標軸方向への移動速度が計算できるわけです。



x方向 / y方向への移動量

放射状に拡散する弾を実現しよう

方向の概念を使って実現しやすくなる弾の移動表現として、放射状に広がっていく弾があります。プレイヤー機を直接狙う弾の角度をもとに、プラス方向とマイナス方向に角度だけずらした弾を同時に発生させることによって、分裂して拡散する弾が作れます。

このような表現を「移動回数で分割する」アルゴリズムで実現しようとしても、ほとんど不可能です。「直接狙う弾をひとつだけ用意すればよい」という条件では、このアルゴリズムのほうが簡単です。しかし、ちょっとしたアレンジを付け加える場合には、角度を利用して取り扱うほうがはるかに有利になります。弾の個性に合わせて、アルゴリズムの選択をすればよいでしょう。

§ 課題 §

以下のプログラムは、砲台から発射される弾をよける「エスケープゲーム」です。左下の砲台からは、プレイヤー機を追ってくる「追尾弾」が発射されますが、それを処理するためのプログラムがないので直進するだけになっています。追尾弾のプログラムを追加しましょう。

```
/*
=====
                        エスケープゲーム
Programmed by Hibikino software. Copyright (c) 2003 Hibikino software. All rights reserved.
=====

【対象OS】
  Microsoft Windows98/2000以降

【コンパイラ】
  Microsoft VisualC++ 6.0J ServicePack5

【プログラム】
  EscapeGame.cpp
  エスケープゲーム

【履歴】
  * Version    1.00      2003/08/26 00:00:00 初版
=====
*/

/*****
/*                                インクルードファイル                                */
/*****
#include "GameFunc.h"
#include "DDUtils.h"
#include "DIUtils.h"
#include "DXAUtils.h"

#include <math.h>
#include <list>

/*****
/*                                列挙体定義                                */
/*****
enum SHOT_KIND {
    NONE,           // なし
    NORMAL,        // 通常弾
    HISP,           // 高速弾
    SPLIT,          // 分裂弾
    TRACKING       // 追尾弾
};

/*****
/*                                構造体定義                                */
/*****
// 座標(double)
struct POINTD {
    double x;
    double y;
};

// 領域(double)
struct RECTD {
    double left;
    double top;
    double right;
    double bottom;
};

// プレイヤー
struct PLAYER {
    RECTD rect;      // 領域
};

// 弾
```

```

struct SHOT {
    SHOT_KIND kind; // 種類
    RECTD rect; // 領域
    double add_x; // x方向増分
    double add_y; // y方向増分
};

// 砲台
struct BATTERY {
    RECTD rect; // 領域
    SHOT_KIND kind; // 発射する弾の種類
    DWORD aves; // 弾を発射する確率
};

/*****
/*
/* 型定義型
/*
/*****
typedef std::list<SHOT> shot_list;
typedef std::list<SHOT>::iterator shot_list_it;

/*****
/*
/* 外部参照変数
/*
/*****
extern GameFuncPtr GameFunc;

/*****
/*
/* グローバル変数
/*
/*****
static int g_nCnt = 0; // 汎用カウンタ
static int g_nScore = 0; // スコア
static int g_nHighScore = 0; // ハイスコア

static PLAYER g_Player; // プレイヤー
static shot_list g_Shot; // ショット
static BATTERY g_Battery[4]; // 砲台

/*****
/*
/* 定数
/*
/*****
static const double PI = 3.1415926535897932384626433832795;
static const RECT MOVENABLE = {0, 32, 640, 480};
static const double SHOT_SPEED[] = {0.0, 1.0, 4.0, 0.5, 1.0};

/*****
/*
/* インライン関数
/*
/*****
// 度をラジアンに変換
inline double ToRadian(const double degree)
{
    return degree * PI / 180.0;
}

// ラジアンを度に変換
inline double ToDegree(const double radian)
{
    return radian * 180.0 / PI;
}

// 領域の移動
inline void OffsetRect(RECTD& rect, const double x, const double y)
{
    rect.left += x;    rect.right += x;
    rect.top += y;    rect.bottom += y;
}

/*****
/*
/* プロトタイプ(プライベート)
/*
/*****
static void EscapeMain();

static void PlayerProc(PLAYER& player, const BYTE byKeyState[]);
static void ShotProc(shot_list& shot, const PLAYER& player);
static void BatteryProc(BATTERY battery[], shot_list& shot, const PLAYER& player);

```

```

static bool CollisionDetection(PLAYER& player, shot_list& shot, BATTERY battery[]);

static void DrawEscape (const HDC hDC);
static void DrawBG      (const HDC hDC);
static void DrawPlayer (const HDC hDC, PLAYER& player);
static void DrawShot   (const HDC hDC, shot_list& shot);
static void DrawBattery(const HDC hDC, BATTERY battery[]);

static void GameOver();
static void GameOverProc();

/*****
/*                                     エスケープゲーム                                     */
*****/
void Escape()
{
    srand(GetTickCount());

    g_nCnt = 0;
    g_nScore = 0;

    // プレイヤー初期化
    g_Player.rect.left = 312.0;
    g_Player.rect.top = 232.0;
    g_Player.rect.right = g_Player.rect.left + 16.0;
    g_Player.rect.bottom = g_Player.rect.top + 16.0;

    // ショット初期化
    g_Shot.clear();

    // 砲台初期化
    g_Battery[0].rect.left = MOVENABLE.left;
    g_Battery[0].rect.top = MOVENABLE.top;
    g_Battery[0].rect.right = g_Battery[0].rect.left + 16.0;
    g_Battery[0].rect.bottom = g_Battery[0].rect.top + 16.0;
    g_Battery[0].kind = NORMAL;
    g_Battery[0].aves = FPS;

    g_Battery[1].rect.left = MOVENABLE.right - 16.0;
    g_Battery[1].rect.top = MOVENABLE.top;
    g_Battery[1].rect.right = g_Battery[1].rect.left + 16.0;
    g_Battery[1].rect.bottom = g_Battery[1].rect.top + 16.0;
    g_Battery[1].kind = SPLIT;
    g_Battery[1].aves = FPS * 3;

    g_Battery[2].rect.left = MOVENABLE.right - 16.0;
    g_Battery[2].rect.top = MOVENABLE.bottom - 16.0;
    g_Battery[2].rect.right = g_Battery[2].rect.left + 16.0;
    g_Battery[2].rect.bottom = g_Battery[2].rect.top + 16.0;
    g_Battery[2].kind = HISP;
    g_Battery[2].aves = FPS * 1.5;

    g_Battery[3].rect.left = MOVENABLE.left;
    g_Battery[3].rect.top = MOVENABLE.bottom - 16.0;
    g_Battery[3].rect.right = g_Battery[3].rect.left + 16.0;
    g_Battery[3].rect.bottom = g_Battery[3].rect.top + 16.0;
    g_Battery[3].kind = TRACKING;
    g_Battery[3].aves = FPS * 20;

    GameFunc = EscapeMain; // 初期化が終わったら、メインループ関数へ
}

/*****
/*                                     エスケープゲームメイン処理                                     */
*****/
void EscapeMain()
{
    g_nCnt = (g_nCnt + 1) % FPS;
    if(0 == g_nCnt % FPS)
        g_nScore++;

    // キー入力
    BYTE byKeyState[256];
    DIBGetKeyboardState(byKeyState);
}

```

```

PlayerProc(g_Player, byKeyState);           // プレイヤー処理
ShotProc(g_Shot, g_Player);               // ショット処理
BatteryProc(g_Battery, g_Shot, g_Player);  // 砲台処理

// 衝突判定
const bool   bGameOver = CollisionDetection(g_Player, g_Shot, g_Battery);

// 画面構築
DDColorFill(DDS_BACKBUF, NULL, RGB(0, 0, 0));
const HDC    hDC = DDGetDC(DDS_BACKBUF);
DrawEscape(hDC);
DDReleaseDC(DDS_BACKBUF);

DDFlip();
WaitFrame();

// ゲームオーバー判定
if(true == bGameOver)
    GameFunc = GameOver;
}

/*****
/*                                     プレイヤー処理                                     */
*****/
void PlayerProc(PLAYER& player, const BYTE byKeyState[])
{
    // キー状態設定
    const int  LR = (byKeyState[DIK_RIGHT] & 0x80) - (byKeyState[DIK_LEFT] & 0x80);
    const int  UD = (byKeyState[DIK_DOWN] & 0x80) - (byKeyState[DIK_UP] & 0x80);

    // 角度設定
    double  dAngle = -1.0;
    if(0 == LR) {
        if(0 == UD)    return;
        else if(0 < UD) dAngle = 90.0;
        else          dAngle = 270.0;
    } else if(0 < LR) {
        if(0 == UD)    dAngle = 0.0;
        else if(0 < UD) dAngle = 45.0;
        else          dAngle = 315.0;
    } else {
        if(0 == UD)    dAngle = 180.0;
        else if(0 < UD) dAngle = 135.0;
        else          dAngle = 225.0;
    }
    dAngle = ToRadian(dAngle);

    const double  SPEED = 3.0;
    OffsetRect(player.rect, SPEED * cos(dAngle), SPEED * sin(dAngle)); // 移動

    // 移動限界処理
    const double  WIDTH = player.rect.right - player.rect.left;
    if(MOVENABLE.left > player.rect.left) {
        player.rect.left = MOVENABLE.left;
        player.rect.right = player.rect.left + WIDTH;
    } else if(MOVENABLE.right < player.rect.right) {
        player.rect.right = MOVENABLE.right;
        player.rect.left = player.rect.right - WIDTH;
    }

    const double  HEIGHT = player.rect.bottom - player.rect.top;
    if(MOVENABLE.top > player.rect.top) {
        player.rect.top = MOVENABLE.top;
        player.rect.bottom = player.rect.top + HEIGHT;
    } else if(MOVENABLE.bottom < player.rect.bottom) {
        player.rect.bottom = MOVENABLE.bottom;
        player.rect.top = player.rect.bottom - HEIGHT;
    }
}

/*****
/*                                     弾処理                                     */
*****/

```

```

void ShotProc(shot_list& shot, const PLAYER& player)
{
    shot_list_it it = shot.begin();
    while(it != shot.end()) {
        // 分裂弾処理
        if(SPLIT == (*it).kind) {
            // 弾とプレイヤーの距離を求める
            const double SHOT_X = ((*it).rect.right + (*it).rect.left) / 2.0;
            const double SHOT_Y = ((*it).rect.bottom + (*it).rect.top) / 2.0;

            const double PLAYER_X = (player.rect.right + player.rect.left) / 2.0;
            const double PLAYER_Y = (player.rect.bottom + player.rect.top) / 2.0;

            const double DISTANCE_X = PLAYER_X - SHOT_X;
            const double DISTANCE_Y = PLAYER_Y - SHOT_Y;
            const double DISTANCE = sqrt(DISTANCE_X * DISTANCE_X + DISTANCE_Y * DISTANCE_Y);

            // 分裂判定
            if(150.0 > DISTANCE) {
                it = shot.erase(it); // 分裂弾を消す

                // 分裂弾とプレイヤーの角度を求める
                double dAngle;
                if(0.0 != DISTANCE_Y)
                    dAngle = ToDegree(atan2(DISTANCE_Y, DISTANCE_X));
                else
                    dAngle = 0.0;
                dAngle -= 20.0;

                // 分裂した弾を追加する
                SHOT new_shot;
                new_shot.kind = NORMAL;
                new_shot.rect.left = SHOT_X;
                new_shot.rect.top = SHOT_Y;
                new_shot.rect.right = new_shot.rect.left + 4.0;
                new_shot.rect.bottom = new_shot.rect.top + 4.0;
                for(int i = 0; i < 5; i++) {
                    const double ANGLE = ToRadian(dAngle + i * 10.0);
                    new_shot.add_x = 1.0 * cos(ANGLE);
                    new_shot.add_y = 1.0 * sin(ANGLE);
                    shot.push_back(new_shot);
                }
                continue;
            }
        }

        OffsetRect((*it).rect, (*it).add_x, (*it).add_y); // 移動

        // 移動可能領域外に出たら消す
        RECT rcIntersect, rcShot;
        rcShot.left = (int)(*it).rect.left;
        rcShot.top = (int)(*it).rect.top;
        rcShot.right = (int)(*it).rect.right;
        rcShot.bottom = (int)(*it).rect.bottom;
        if(0 == IntersectRect(&rcIntersect, &MOVENABLE, &rcShot))
            it = shot.erase(it);
        else
            it++;
    }
}

/*****
/*                                砲台処理                                */
*****/
void BatteryProc(BATTERY battery[], shot_list& shot, const PLAYER& player)
{
    const double PLAYER_X = (player.rect.right + player.rect.left) / 2.0;
    const double PLAYER_Y = (player.rect.bottom + player.rect.top) / 2.0;

    for(int i = 0; i < 4; i++) {
        if(0 == rand() % battery[i].aves) {
            // 発射角度設定
            const double BATTERY_X = (battery[i].rect.right + battery[i].rect.left) / 2.0;
            const double BATTERY_Y = (battery[i].rect.bottom + battery[i].rect.top) / 2.0;

```



```

const double DISTANCE_X = PLAYER_X - BATTERY_X;
const double DISTANCE_Y = PLAYER_Y - BATTERY_Y;

double dAngle;
if(0 != DISTANCE_Y)
    dAngle = atan2(DISTANCE_Y, DISTANCE_X);
else
    dAngle = 0.0;

// 弾生成
SHOT new_shot;
new_shot.kind = battery[i].kind;
new_shot.rect.left = BATTERY_X;
new_shot.rect.top = BATTERY_Y;
new_shot.rect.right = new_shot.rect.left + 8.0;
new_shot.rect.bottom = new_shot.rect.top + 8.0;
new_shot.add_x = SHOT_SPEED[new_shot.kind] * cos(dAngle);
new_shot.add_y = SHOT_SPEED[new_shot.kind] * sin(dAngle);
shot.push_back(new_shot);
}
}

/*****
/*                               衝突検出                               */
*****/
bool CollisionDetection(PLAYER& player, shot_list& shot, BATTERY battery[])
{
    RECT rcIntersect, chara1, chara2;

    chara1.left = (int)player.rect.left;
    chara1.top = (int)player.rect.top;
    chara1.right = (int)player.rect.right;
    chara1.bottom = (int)player.rect.bottom;

    // プレイヤーと弾
    for(shot_list::it it = shot.begin(); it != shot.end(); it++) {
        chara2.left = (int)(*it).rect.left;
        chara2.top = (int)(*it).rect.top;
        chara2.right = (int)(*it).rect.right;
        chara2.bottom = (int)(*it).rect.bottom;
        if(0 != IntersectRect(&rcIntersect, &chara1, &chara2))
            return true;
    }

    // プレイヤーと砲台
    for(int i = 0; i < 4; i++) {
        chara2.left = (int)battery[i].rect.left;
        chara2.top = (int)battery[i].rect.top;
        chara2.right = (int)battery[i].rect.right;
        chara2.bottom = (int)battery[i].rect.bottom;
        if(0 != IntersectRect(&rcIntersect, &chara1, &chara2))
            return true;
    }

    return false;
}

/*****
/*                               エスケープゲーム描画                               */
*****/
void DrawEscape(const HDC hDC)
{
    // ライン(ペン)設定
    HPEN hPen = CreatePen(PS_SOLID, 1, RGB(255, 255, 255));
    HPEN hDefPen = (HPEN)SelectObject(hDC, hPen);

    DrawBG(hDC); // 背景描画
    DrawPlayer(hDC, g_Player); // プレイヤー描画
    DrawShot(hDC, g_Shot); // ショット描画
    DrawBattery(hDC, g_Battery); // 砲台描画

    // ライン(ペン)解放

```

```

SelectObject(hDC, hDefPen);
DeleteObject(hPen);
}

/*****
/*
背景描画
*/
*****/
void DrawBG(const HDC hDC)
{
// 文字列描画
SetTextColors(hDC, RGB(255, 255, 255));
SetBkMode(hDC, TRANSPARENT);

LPCTSTR TITLE = "Escape Game";
TextOut(hDC, 0, 0, TITLE, lstrlen(TITLE));

TCHAR szText[256];
wsprintf(szText, "High Score : %4d      Score : %4d", g_nHighScore, g_nScore);
TextOut(hDC, 200, 0, szText, lstrlen(szText));
}

/*****
/*
プレイヤー描画
*/
*****/
void DrawPlayer(const HDC hDC, PLAYER& player)
{
Rectangle(hDC, (int)player.rect.left, (int)player.rect.top,
(int)player.rect.right, (int)player.rect.bottom);
}

/*****
/*
弾描画
*/
*****/
void DrawShot(const HDC hDC, shot_list& shot)
{
// 塗りつぶし(ブラシ)生成
HBRUSH hBrush[5];
hBrush[0] = CreateSolidBrush(RGB( 0, 0, 0));
hBrush[1] = CreateSolidBrush(RGB( 0, 0, 255));
hBrush[2] = CreateSolidBrush(RGB( 0, 255, 0));
hBrush[3] = CreateSolidBrush(RGB(255, 255, 0));
hBrush[4] = CreateSolidBrush(RGB(255, 0, 0));

HBRUSH hDefBrush = (HBRUSH)SelectObject(hDC, hBrush[0]);
SHOT_KIND kind = NONE;
for(shot_list_it it = shot.begin(); it != shot.end(); it++) {
// 塗りつぶし(ブラシ)設定
if(kind != (*it).kind) {
SelectObject(hDC, hBrush[(*it).kind]);
kind = (*it).kind;
}
Rectangle(hDC, (int)(*it).rect.left, (int)(*it).rect.top,
(int)(*it).rect.right, (int)(*it).rect.bottom);
}

// 塗りつぶし(ブラシ)解放
SelectObject(hDC, hDefBrush);
for(int i = 0; i < 5; i++)
DeleteObject(hBrush[i]);
}

/*****
/*
砲台描画
*/
*****/
void DrawBattery(const HDC hDC, BATTERY battery[])
{
// 塗りつぶし(ブラシ)設定
HBRUSH hBrush = CreateSolidBrush(RGB(255, 0, 255));
HBRUSH hDefBrush = (HBRUSH)SelectObject(hDC, hBrush);

for(int i = 0; i < 4; i++)
Rectangle(hDC, (int)battery[i].rect.left, (int)battery[i].rect.top,
(int)battery[i].rect.right, (int)battery[i].rect.bottom);
}

```

```

// 塗りつぶし(ブラシ)解放
SelectObject(hDC, hDefBrush);
DeleteObject(hBrush);
}

/*****
/*                                     ゲームオーバー                                     */
*****/
void GameOver()
{
    g_nCnt = 0;

    // ハイスコア処理
    if(g_nHighScore < g_nScore)
        g_nHighScore = g_nScore;

    GameFunc = GameOverProc;
}

/*****
/*                                     ゲームオーバー処理                                     */
*****/
void GameOverProc()
{
    // 画面構築
    DDColorFill(DDS_BACKBUF, NULL, RGB(0, 0, 0));
    const HDC hDC = DDCGetDC(DDS_BACKBUF);
    DrawEscape(hDC);
    TextOut(hDC, 278, 232, "Game Over", 9);
    DDReleaseDC(DDS_BACKBUF);

    DDFlip();
    WaitFrame();

    // 5秒たったらメイン処理へ
    g_nCnt++;
    if(FPS * 5 <= g_nCnt)
        GameFunc = Escape;
}

```